

昨年、一昨年とも荒天や雪不足でやむなく中止となった雪上技術の実地研修会を今冬も計画しました。研修の内容は、雪上クライミング技術、雪上ロープワーク、雪崩対策、雪上セルフレスキューを主としますが、参加者の雪山経験レベル&希望によっては雪山基本技術の研修を付加することも可能です。



【1】実施期日 (下記の2回。下記研修項目を2回に分割して実施予定。よって両回参加が望ましい)

- (1) 第1回 2017年2月4日(土)～5日(日) 1泊2日
- (2) 第2回 同 3月4日(土)～5日(日) 1泊2日

【2】実施場所 苗場・赤澤山荘 and/or 谷川連峰・土合付近

【3】研修内容 主に雪上クライミング技術、雪上セルフレスキュー技術

(1) 雪上クライミング技術

- スノーアンカーの構築(スノーバー、スノーフレック、スノーボラード、小枝、笹束、雪袋等)
- 確保法(スタンディングアックスビレー、腰がらみ確保など)
- 雪上懸垂下降
- コンテの方法(タイトロープ、大阪コンテ、東京コンテなど)
- 雪崩の基礎知識と雪崩回避

(2) セルフレスキュー

- 積雪層観察、弱層テスト(コンプレッションテスト、ハンドテスト)
- 雪崩埋没者捜索法(アバランチトランシーバー/プローブ操作法)
- 雪上シート搬送法
- スノーシェルターの構築(緊急雪穴、ツェルト、スノーマウント、イグルーなど)

(3) 雪山基本技術 [リクエストにより] (ピッケルの使い方、アイゼン歩行、滑落停止、耐風姿勢)

【4】宿泊場所

各自の希望によって、山荘(苗場・赤澤山荘、土合山の家)、雪上テント、イグルーにそれぞれ分宿も可。

【5】使用テキスト 山なかまシリウスHP『お役立ち情報』「技術テキスト」掲載の下記テキスト

- (1) 雪上技術、(2) 雪崩回避&雪崩セルフレスキュー、(3) スノーシェルター構築法

【6】お問合せ・お申込み先 本件担当幹事 [大塚](#)

お申し込みの際は、上記【3】の研修内容のうち、ご希望の項目を付記して下さい(複数可)。

実地インストラクターも募集しておりますので、経験者の方は是非お申し出下さい